



メンテナンス

- [電話機のリポート \(1 ページ\)](#)
- [工場出荷時のデフォルト設定 \(1 ページ\)](#)
- [シスコアプリソフトウェアのアップデート \(3 ページ\)](#)

電話機のリポート

場合によっては、電話機を手動でリポートする必要があります。

手順

ステップ1 [電源 (Power)] ボタンを長押しします。

ステップ2 [再起動 (Restart)]  をタップします。

工場出荷時のデフォルト設定

必要に応じて、電話機を工場出荷時のデフォルト設定に戻すことができます。



(注) 工場出荷時設定にリセットすると、電話機ソフトウェアは、インストールされている最新バージョンを維持します。

エンタープライズモビリティ管理 (EMM) アプリケーション を介して電話機を登録することをお勧めします。これにより、デバイスの所有者となり、EMM アプリケーション を介して電話機を工場出荷時設定にリセットできます。

ただし、電話機を EMM アプリケーション に登録していない場合は、次の方法を使用して、電話機を工場出荷時のデフォルトに戻すことができます。

- 電話機を起動できる場合は、電話機の設定方法を使用します。
- 電話機を起動できない場合は、リカバリモードの方法を使用します。


電話機の設定を工場出荷時のデフォルトにリセット

電話機がエンタープライズモビリティ管理（EMM）アプリケーションに登録されていない場合は、電話機の [設定（Settings）] を使用すると、電話機の工場出荷時のデフォルト設定を復元できます。



注意 電話に Google アカウントまたは他のデバイスの所有権がある場合、工場出荷時のワイプ保護があり、特定のアカウントの詳細がワイプされないようにします。工場出荷時のデフォルト設定に戻した後、電話機にアクセスするには、Google アカウント情報が必要です。

手順

- ステップ 1 設定  アプリにアクセスします。
- ステップ 2 [システム（System）] をタップします。
- ステップ 3 [Advanced（詳細）] > [オプションをリセット（Reset options）] の順に選択します。
- ステップ 4 [すべてのデータを消去（出荷時設定にリセット）（Erase all data (factory reset)）] をタップします。
- ステップ 5 [すべてのデータを消去（Erase all data）] をタップします。
- ステップ 6 [すべてのデータを消去（Erase all data）] をタップします。

リカバリモードで工場出荷時のデフォルトの状態に戻す

リカバリモードを使用すると、電話機の工場出荷時のデフォルト設定を復元できます。ただし、次の場合에만、最後の手段として次の手順に従うことをお勧めします。

- 電話がエンタープライズモビリティ管理（EMM）アプリケーションに登録されていない。
- [設定（Settings）] にアクセスするために電話機を起動できない。
- 電話機ユーザーが、固有の Google アカウントにサインインできない。



注意 リカバリ モードを使用して、固有の Google アカウントにサインインした電話機を工場出荷時のデフォルトにリセットする場合は、Google アカウントとパスワードが必要です。電話機のユーザー、Google アカウントの所有者、Google と協力して、電話機をリセットする必要があります。

手順

- ステップ 1 [電源 (Power)] ボタンを長押しします。
- ステップ 2 [電源オフ (Power off)] をタップします。
- ステップ 3 赤い緊急ボタンを押したまま、電話機が振動するまで電源ボタンを押したままにしてから、電源ボタンを放します。緊急ボタンを押し続けます。
- ステップ 4 [ブートローダー (Bootloader)] 画面が表示されたら、赤い緊急ボタンを放します。
- ステップ 5 リカバリモードが表示されるまで、[音量を下げる (Volume down)] ボタンを押します。
- ステップ 6 電源ボタンを押してリカバリーモードを選択します。電話機が再起動し、Android アイコンを表示された新しい画面に戻ります。
- ステップ 7 電源ボタンを押したまま、[音量を上げる (Volume up)] ボタンをすばやく押し放し、[リカバリメニュー (Recovery Menu)] 画面に入力します。
- ステップ 8 [リカバリメニュー (Recovery Menu)] が表示されたら、電源ボタンを放します。
- ステップ 9 [音量を下げる (Volume down)] ボタンを押して、[データの消去/出荷時設定へのリセット (Wipe data/factory reset)] を強調表示します。
- ステップ 10 電源ボタンを押して、[データの消去/出荷時設定へのリセット (Wipe data/factory reset)] を選択します。
- ステップ 11 [音量を下げる (Volume down)] ボタンを押して、[出荷時データのリセット (Factory data reset)] を強調表示します。
- ステップ 12 電源ボタンを押して、[出荷時データのリセット (Factory data reset)] を選択します。
- ステップ 13 **Reboot system now** が強調表示されたら、電源ボタンを押します。

シスコアプリソフトウェアのアップデート

シスコアプリソフトウェアをアップグレードするには、次のいずれかの方法を使用します。

- 最新の署名済みソフトウェア COP ファイルを Cisco Unified Communications Manager にインストールします。



(注) COP ファイルをアップロードすると、[製品固有構成レイアウト (Product Specific Configuration Layout)] ペインで [ソフトウェア アップデートをダウンロードした直後に再起動する (Reboot immediately after downloading software updates)] オプションを有効にしている限り、電話機はユーザーに再起動して新しいソフトウェアを適用するように求めます。

- 抽出したファームウェア ZIP ファイルの内容を、[製品固有構成レイアウト (Product Specific Configuration Layout)] ペインで定義されている HTTP (ポート 6970) ロードサーバーにコピーします。次に、再起動後に電話機がアップグレードされるように、Cisco Unified Communications Manager にデバイスのデフォルトまたは個々の電話機のロードを更新します。

関連トピック

[COP ファイルを Cisco Unified Communications Manager にロードする製品固有構成レイアウトフィールド](#)

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。